



夏
2020
vol 151



自然いっぱいの山と湖へ
神が宿る岩と清流の爽

榛名山



Stories from Haruna-jinja Shrine

年間を通じて美しい風景の中、自然を満喫できるアウトドアスポット榛名山。近年では開運のパワースポットとして、中腹に位置する榛名神社が大変人気を集めています。

榛名神社は586年に用明天皇により創建されたと伝えられており、927年にまとめられた延喜式には全国の主な神社として名前が記されているという、大変歴史のある神社です。主祭神として火の神と土の神が祀られていて、鎮火、開運、五穀豊穣、商売繁盛のご利益があるといわれています。清らかな沢と地形を持ち、修験者の靈場とし

て、また水の神も祀られているため雨乞いの神社として、古くから信仰されていました。

重厚感のある門を入り、朱塗りのみそぎ橋を渡る頃には境内の澄んだ空気に清められていく気分です。建築物に見られる彫刻など細密な部分と、周囲に広がるダイナミックで清々しい自然との調和には驚かされ、見所に溢れています。およそ30分の本殿までの道を足取り軽く進めるのは、見所の多いせいでしょうか、パワーをもらい受けているのでしょうか。力をもらえて浄化される、心地よいスポットです。



榛名神社の本社・幣殿・拝殿 (国指定重要文化財)

多くの貴重な文化財がある榛名神社の境内では、権現造の社殿をはじめとする6種の建物が国の重要文化財に指定されています。1806年に建てられた本殿は御姿岩の前面に接して建てられており、御姿岩内の洞窟に御神体が祀られているそうです。神社の本殿とは神官しか入ることが許されない大変神聖な場所とききます。榛名神社は本殿の横に回るとよくわかりますが岩に建物がめり込んでいるように見え、建物と岩が一体化しています。この外観からも神聖な雰囲気は充分に感じられます。御姿岩の上部くびれのあるあたりには大幣があり汚れもなく白くきれいに見えますので、いつどんな方法で置かれるのか大変興味をそそられます。色々な動物の精緻な彫刻やコントラストの強い彩色が、独特な環境の中にあって存在感を際立たせている、見所に富んだ建築です。



お守り・おみくじ

榛名神社は様々なご利益のある神社ですから、お守りも各種様々あります。写真は仕事運が上がるお守りです。そして、ぜひ体験して欲しいのが、水に浸けると文字が浮かぶ「御神水開運おみくじ」です。本殿横で白紙のおみくじを購入し、御神水の所で浸すと文字が浮かび上がります。引いたおみくじは自分の干支の廻運燈籠に納め、それを廻して運を回転させます。





【Monzen soba】

門前そば

参道で食べられる門前そばは、地元榛名山麓の契約農家で代々受け継がれてきた希少な榛名在来品種を製粉して榛名山の湧き水で仕上げた手打ちそばです。榛名神社の門前では、江戸時代から宿坊のもてなし料理の一つとしてそばを振舞っていたことから、名物そばとして復活させました。参拝の際には美味しいそばを楽しむことが出来ます。

寺社とそばとの関係は深く、五穀断ちというような荒業をする僧侶たちにとって五穀に入らないそばは重要な栄養源となっていました。そのため僧侶にはそば好きやそば通が多く、だんだんと門前町にも広がって「門前そば」となったといわれています。



歩いてみよう！

関東ふれあいの道

〈榛名神社～榛名湖〉



参道の分かれ道のところに「榛名湖への道」という道標があります。神社本殿への参道から外れ、渓谷沿いを約3キロのコースを歩いてみます。こちらの道を行くと瓶子(みすず)の滝がすぐ目の前に見られ、榛名山番所跡を進むと高い石垣から流れ落ちる滝が見えます。榛名川上流砂防堰堤と言って、国の登録有形文化財なのだそうです。その砂防ダムの脇を登っていくとだんだん険しい山道の様相に…。九折岩という不安定に積み上がったような岩も見えました。榛名川の流れに沿って進んで行く爽やかさと到着時に見える榛名湖の美しさ、結構本気の楽しい山歩きができます。榛名湖畔でのスイーツ休憩で疲れも忘れられます。



榛名湖

LAKE HARUNA

榛名山の標高1100mにあるカルデラ湖です。四季それぞれの楽しみ方を持つだけでなく、ヒルクライムやトライアスロンなどのスポーツイベントでも知られています。いにしえより信仰の目的であったり、文芸作品に描かれてたりもしています。



榛名湖伝説Ⅰ 榛名湖の水が美しいわけ

戦国時代に入水した姫が水神になったという伝承があり、後を追った腰元たちが蟹となって落ち葉や藻を除き姫の棲む湖の水を清めているそうです。明治時代に名高かった透明度が戻るよう、今はボランティアを募り湖底の清掃を行っています。

榛名湖伝説Ⅱ 榛名湖ができるわけ

伝説の山つくり好きの巨人「だいだらぼっち」が榛名富士を土盛りして作り、掘った後が湖になりました。富士山より低いのは夜が明け途中でやめたためといわれています。



ロープウェイ榛名富士山頂駅から榛名湖を望む



乗馬・トテ馬車

子供に人気があり、普段なかなか触れ合うことのない馬を間近で見ることができます。乗馬、トテ馬車ともに近くを散策するコースになっています。

営業：4月中旬～11月下旬 9時～16時



はくちょう丸II世号・貸しボート

白鳥丸は、船内が二階建ての白鳥の形をした遊覧船で、約20分間で湖をゆったり一周します。四季折々の眺望を楽しむことができます。ペダル式のスワンボートもあります。

営業：4月中旬～11月下旬 9時～16時

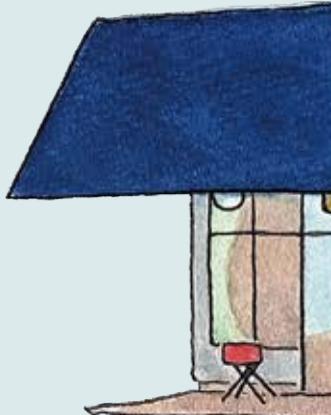
料金：大人700円 小人350円

※はくちょう丸II世号料金



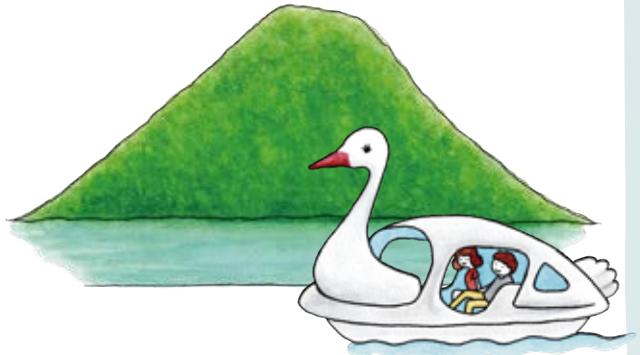
サイクリング

自転車を貸してくれるお店がロープウェイ乗り場周辺にあり、自転車の形や時間によって金額が異なります。数人で一緒に乗れる自転車もあるので、家族でサイクリングを楽しむことができます。





榛名湖アーティストレジデンス



雄大な自然に囲まれた創作の場 新たな作品を送り出す環境づくりをめざす

アーティストや芸術に関わる人が一定期間、普段の生活とは別の場所に滞在し制作や研究を行うアーティスト・イン・レジデンスとして、芸術家活動を支援する施設が榛名湖に作られます。自然豊かな榛名湖に面している「榛名湖アーティスト・レジデンス」は高崎市に寄贈された老舗旅館「湖畔亭」を改装して作られました。湖畔亭は昭和15年にヒットした歌謡曲「湖畔の宿」のモデルとなつた宿で芸術文化との関わりの深い場所です。国内外から芸術家を受け入れて期間中有意義な活動ができるよう、創作活動や滞在中の日常生活面のサポートなどを行います。季節によって違った輝きが見られる榛名湖という場所を、創作に集中できる場として使える環境にし、その新たな魅力を活かした創作がどんなものとなるのかとても楽しみです。

【施設概要】

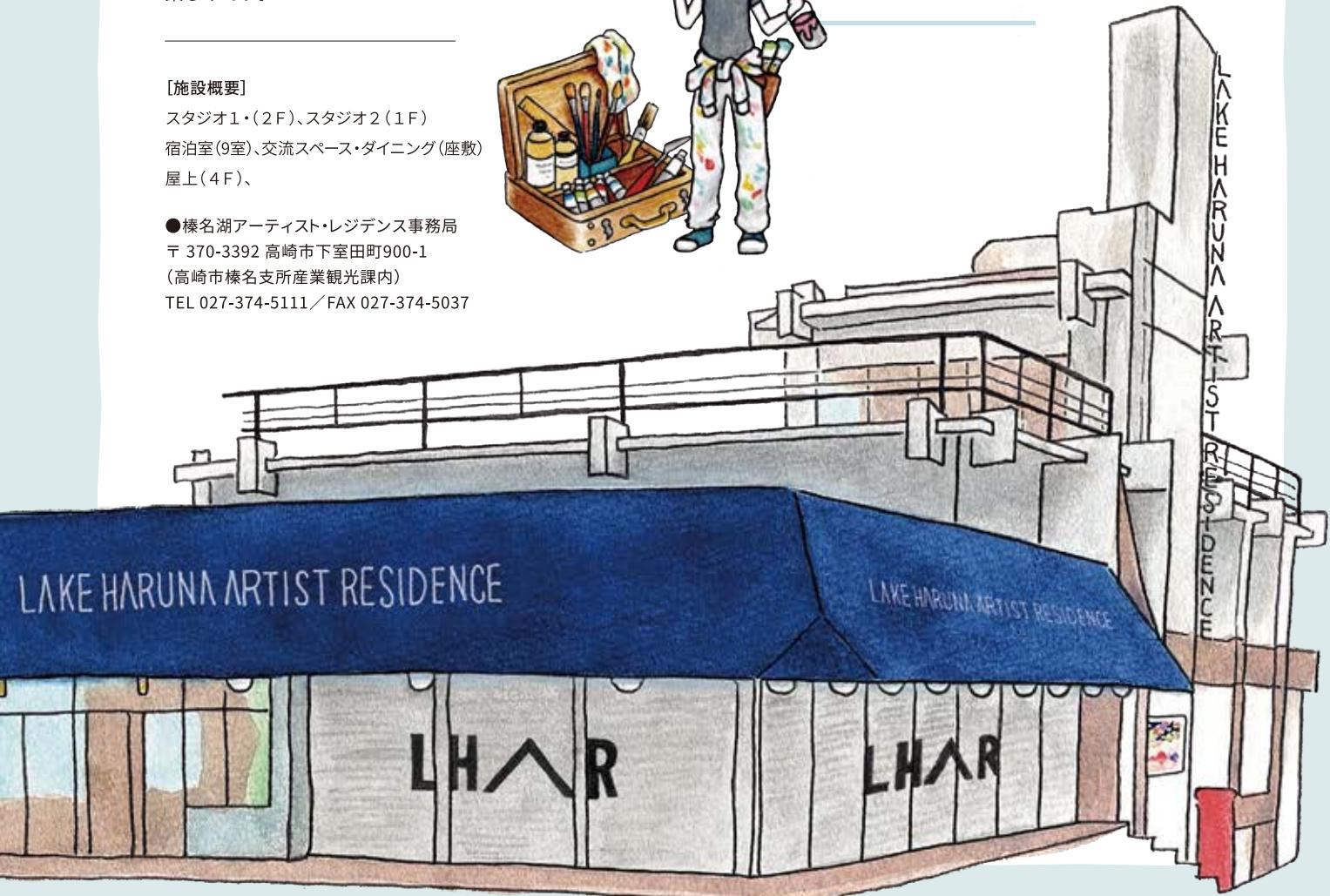
スタジオ1・(2F)、スタジオ2(1F)
宿泊室(9室)、交流スペース・ダイニング(座敷)
屋上(4F)、

●榛名湖アーティスト・レジデンス事務局
〒370-3392 高崎市下室田町900-1
(高崎市榛名支所産業観光課内)
TEL 027-374-5111 / FAX 027-374-5037

榛名湖とアートのつながり

榛名湖は万葉の時代から歌に詠まれるなど、文化との結びつきが深く見られます。榛名湖アーティストレジデンスの近くには大正ロマンを代表する画家竹久夢二のアトリエが再現されています。夢二は榛名山美術研究所をつくる構想を練っていましたが実現しないまま終わりました。洋画家の藤田嗣治も近年見つかった未発表の風景画で榛名湖を描いていました。渡仏前の珍しいものです。

滞在した現代の芸術家たちから、榛名湖で受けた創作への刺激や交流を生かして素晴らしい作品が世界へ発信されることを期待しています。





クラブハウス2Fにある展示コーナー

世界で活躍した伝説のテニスプレーヤー生誕の地・高崎に

清水善造メモリアルテニスコートがオープン

日本テニス界のレジェンドの名を冠した「清水善造メモリアルテニスコート」が、7月11日にオープンしました。高崎市箕郷町出身の清水善造(1891~1977)は、今から100年前の1920年、ウィンブルドン選手権に日本人として初めて出場しベスト4に進出した、伝説のテニスプレーヤーです。コートの上ではいつも笑顔を絶やさず、相手に対する礼儀を重んじる態度はイギリスのメディアでも大きく取り上げられ、「ミスター・シミー」や「スマイリーシミー」の愛称で欧米のファンを虜にしました。本テニスコートの名称には、伝説のテニスプレーヤー・清水善造の功績を語り継ぐとともに、フェアプレーの精神やスポーツmanshipの象徴としてテニスの聖地、子供たちの憧れの地となるようにとの思いが込められています。

メモリアルテニスコートは、約2.5haの敷地に、全21面のセミハードのコートを備えた県内最大規模で国内でもトップクラスの施設です。有明コロシアムと同じ仕様で、コート表面は樹脂の舗装を施したセミハードコート、インが青、アウトが緑の全米オープン会場と同色になっています。メインコート1面と2面・4面ごとに区切られた20面のコートがあるので幅広い大会に対応できます。テニスの国際基準もクリアしている照度のLED式照明により、夜間の利用も快適です。

テニスコートの利用者以外にも、誰でも気軽に立ち寄りいただけるクラブハウスは、ユニバーサルデザインに配慮した施設となっています。カフェコーナーや清水善造ゆかりの品の展示コーナーもあるので、ぜひご利用ください。

《清水善造 略年譜》

明治 24年(1891) 3月25日	群馬郡箕輪村西明屋(現箕郷町)の農業父清水孝次郎・母デン夫妻の長男に生まれる。
36年(1903)	第七回生として高崎中学校入学。軟式テニスを始める。
41年(1908)	高崎中学校卒業後、東京高等商業学校(現一橋大学)入学。軟式テニスに打ち込む。
45年(1912)	東京高等商業学校卒業。三井物産入社。
大正 元年	カルカッタ支店勤務。硬式テニスを始める。
2年(1913)	硬式テニスのベンガル選手権大会初優勝(大正4年以降、同選手権5連覇)。
6年(1917)	アルゼンチンへの商用出張の傍ら南米選手権大会に出場し優勝。
9年(1920)	ウィンブルドン大会オールカマーズ決勝(現在の準決勝)で米国のチルデン選手に惜敗。
10年(1921)	デビスカップ戦決勝で熊谷一弥と組み米国チームに挑戦するが惜敗。
昭和 2年(1927)	この年のデ杯代表選手を最後に長かった海外生活を終える。
29年(1954)	デ杯監督として加茂兄弟、宮城選手等を率いてメキシコ遠征。帰途、米国でチルデン選手の墓参を行う。
30年(1955)	東日本庭球大会が高崎市営コートで開かれ、清水善造杯が制定される。
38年(1963)	故郷の箕郷町で第一回清水杯庭球大会が開催される。
52年(1977) 4月12日	逝去。

【ツアーハイライト】

1920年~1924年	4大大会最高成績・シングルス全英ベスト4(1920) 全米ベスト8(1922)
-------------	--

●お問い合わせ

清水善造メモリアルテニスコート
高崎市井出町903番地1
TEL027-393-6441
<http://takasaki-foundation.or.jp/zenzo-memorial/>



【開催期間 2020年11月30日(月)まで】

期間延長!

機関車の街 高崎まちなかスタンプラリー2020



詳しくはこちら

大人気企画『機関車の街高崎まちなかスタンプラリー』が好評につき
11月30日(月)まで開催延長になりました。

参加店舗の中から、特に『集めて楽しい!!』SLを使った商品をピックアップしました。

群馬いろは

蒸氣立ち昇るSLぐんま
ソース焼きそば (5個入)

950円(税込)

- 八島町222 イーサイト高崎2F
- TEL. 027-321-0067
- 営業時間:10:00~20:00 (無休)



群馬県発祥企業である「サンヨー食品株式会社」とJR高崎支社の
コラボによるオリジナルパッケージのカップ焼きそば。SLの蒸気に
見立てた焼きそばの湯切りの湯気が食欲をそそります。

だんべえ本舗 風間堂

ぼっぽまんじゅう (4個入)

500円(税込)

- 新田町1-8
- TEL. 027-326-7811
- 営業時間:9:00~18:00 (無休)



漆黒のSLをイメージし石炭ならぬ竹炭を加えて作られた皮と、
『D51』の焼き印が押してある薄皮まんじゅう。“もちもち”的皮と、
甘さ控えめのこだわりのつぶあんが評判です。

このえパン

SLパン

※平日15個・土日祝30個の限定

540円(税込)

- 本町117
- TEL. 027-322-4514
- 営業時間:7:00~19:00 (無休)



先頭のチョココロネパンは煙突が特徴の“機関車”に。真ん中は
“石炭車”的かりんとうドーナツ。一番後ろは上州みそパンを“客車”
に見立てSLを再現。3種のパンが楽しめて好評のSL型のパンです。

高崎じまん

懐かしの
高崎駅名標だるま

1,000円(税込)

- 八島町46-1 高崎オーパ 1F
- TEL. 027-381-6967
- 営業時間:9:00~21:00 (無休)



当キャンペーンのためだけに作られたオリジナルの高崎だるま。
昭和の懐かしい駅名標をひとつひとつ職人が丁寧に描き上げた
特別仕様のだるまです。購入できるのは「高崎じまん」だけ。

豊田園

煎茶ティーバッグ雪印
車輪缶入(4g×10袋入)

780円(税込)

- 田町85
- TEL. 027-322-3166
- 営業時間:9:30~18:30 (水曜定休)



SLの車輪に見立てた缶と蓋に貼られているSLの写真が好評の
丸茶缶です。豊かな香り広がるオリジナル高級煎茶のティーバッグ
で、夏は水出しで簡単に美味しい煎茶がいただけます。

中村染工場

注染手ぬぐい (D51・C61)

1,320円(税込)

- 常盤町40
- TEL. 027-322-5202
- 営業時間:10:00~17:00
(土・日・祝日休 ※第2・4土曜は営業)



JR東日本商品化許諾済の手ぬぐいは、できるだけ忠実にSLを再現
し染め上げられています。プリント手ぬぐいとは違い、1枚1枚に出
てくる“にじみ”や“かすれ”が味わい深い風合いです。

※店舗により臨時休業や営業時間の変更等を行っている場合がありますので、必ず事前に参加店舗へご確認ください。



愛され続けて140年 5代続く街のパン屋さん

- PICK UP**
- カフェオレ食パン 1斤 260円(税別)
 - ショコラ・サボール 1個 157円(税別)



北関東一の老舗パン屋さん

小麦の収穫量が多いとはいえ、ふと気づけばパン屋さんがそこかしこにある高崎。最近あまりにありがちなので、手軽さも手伝い特段お店を意識せずお腹を満たしている人も多いかもしれません。とは言え「私のオススメ」みたいなものを案外誰もが持っていたりもします。そこで高崎を代表してお伝えする今回第1回目は、老舗中の老舗のパンをご紹介いたします。

その老舗とは、高崎駅から徒歩圏内の連雀(れんじやく)町にある「日英堂」。創業が明治13年と、大変古くからのお店です。明治13年は西暦で言えば1880年、あの歴史上有名な鹿鳴館が完成する3年も前のことですから驚きです。

日英堂ホームページにも書かれていますが、初代がロシアなどを外遊した際にパンに魅了され見よう見まねで始めたそうです。明治35年(1902年)の日英同盟にちなんで、それまでの清水商店から日英堂へと店名を改めたとのこと。朝の連ドラになり得そうな興味深い話です。この時代に外遊ができ、吸収したあらゆる知識をベースに開業まで至るところからして時代に敏感、とてもハイカラでバイタリティ溢れる方だったのだろうなと想像がふくらみます。

歴史あるパン屋さんと知り、5代目となったお店を訪ねてみると、古びるどころか「今」の空気感たっぷりにすっかりリニューアルされています。そこが遺伝子のなせる業なのでしょうか、イートインのカフェスペースもありスタイルもスタイリッシュ。もちろんパンへの想いは初代に習い負けじと深く、お年寄りからお子様まで安心して食べられるパンを日々研究開発し、新しいものを生み出すために改良を重ね続けているのだそうです。

勝手に推しのセレクトパン

日英堂の作る商品は日によって変わり、昔ながらの国民的定番から最近のトレンドパン、加えて安心安全な体に良いものと総数100を超えています。その中で、今回特に推したいパンを2点ご紹介します。

まずは「カフェオレ食パン」。優しい印象のマーブル模様、これがおいしそうないわゆるザ・「カフェオレ」の色。白と茶色のコントラストに、いきなり気持ちがそぞられます。色だけかと思いきや袋を開けるとふんわり優しいコーヒーの香りが立ち上がり、その香りと共に口にほおばると、味わいも甘ったるさなくかなりしっかりとコーヒー。こんな素朴にコーヒーらしさを味わえるパンってあったでしょうか、よくある菓子パンとは一線を画す出来のよさに、新しさを感じます。食パンブームが続き食べ飽きてきた大人のパン好きに、ちょっとありそうでなかったこの食パンはかなりお勧めです。焼かずに何もつけずに食べるのがポイントです。一斤260円(税別)。

どちらもついリピートしたくなるパンですが、2点目は「ショコラサボール」。名前の由来はさておき、驚くほどしっとりときめ細やかなチョコレート味のカステラがパン生地に包まれています。包むことでカステラの水分が程よくうまく閉じ込められており、甘さの加減が絶妙なのでどんどん食べられてしまいます。見た目は懐かしい印象ですが、滅多にない味わいのパンに仕上がっています。一個157円(税別)。

子どもも大人も大好きな 老舗の魅力とパンへの想い

「食卓にパンを。多くの人に喜ばれるパン作りを」。そんな創業以来の理念を大切にしている日英堂。これまでアレルギーで食べられなかつた人たちに向けたもの、子どもも楽しめる野菜パンなど、たくさんの人たちが喜び、安心して食べられるパンがあることが、今なお市民から愛され続けている理由ではないでしょうか。



【日英堂】

- 高崎市連雀町29
- TEL 027-322-5459
- 営業時間: 8:00~18:30
- 定休日: 日曜日・祝日
- www.tk-nichieidou.com



高崎観光協会 会報 夏号 Vol.151 令和2年8月1日発行

発行 一般社団法人 高崎観光協会

高崎市八島町222(高崎モントレー2階) Tel.027-330-5333

<http://www.takasaki-kankouyoukai.or.jp>

制作 株式会社原人社



SUMMER
2020

Kankou Takasaki / PAGE. 08